

4 選考する校種・職種及び採用候補者見込数

校種・職種	採用候補者見込数	教科(科目)等の区分	区分別の採用候補者見込数
小学校教諭等 ( 小学校教諭等(理数枠) 小学校教諭等(英語枠) 小学校教諭等(地域枠) 小学校教諭等(社会人枠) )	180名 ( 25名 30名 30名 20名 )		
中学校教諭等 ( 中学校教諭等(地域枠) 中学校教諭等(社会人枠) )	90名 ( 15名 10名 )	国語 社会 学 数 理 音 楽 美 術 保 健 体 育 技 術 家 庭 英 語	16名 13名 15名 10名 4名 5名 7名 4名 3名 13名
高等学校教諭等	80名	国語 地理歴史 [世界史] 地理歴史 [日本史] 地理歴史 [地理] 公民学 数 理 科 [物 理] 理 科 [化 学] 理 科 [生 物] 保 健 体 育 芸 術 [音 楽] 芸 術 [美 術] 芸 術 [書 道] 英 家 庭 語 農 業 工 業 [機 械] 工 業 [電 気 (電 子 ・ 情 報 系 を 含 む )] 工 業 [化 学] 工 業 [土 木] 工 業 [建 築] 工 業 [特D① (専 門 分 野 は 限 定 し な い )] 商 業 看 護	10名 2名 2名 2名 1名 10名 4名 2名 2名 6名 1名 1名 1名 10名 6名 1名 10名 5名 4名
特別支援学校教諭等 ( 特別支援学校教諭等(社会人枠) )	45名 ( 3名 )		
養護教諭 ( 養護教諭(地域枠) )	8名 ( 2名 )		
栄養教諭	1名		
合計	404名		

身体に障害のある者を対象とした選考	若干名	身体障害者手帳の交付を受け、障害の程度が1級から6級までの者を対象に、上記全ての校種・職種で選考を行う。
-------------------	-----	--

- 注意 (1) 採用候補者見込数は現時点での予定であり、今後退職者等の状況により変更することがある。
- (2) 各枠(理数枠、英語枠、地域枠、社会人枠)の採用候補者見込数は、各校種・職種の採用候補者見込数の内数であり、それぞれの上限とする。
- (3) 各枠の採用候補者とならなかった場合でも、出願した校種・職種の中で、枠以外の者と合わせて更に選考し、採用候補者となる場合がある。
- (4) 高等学校教諭等の工業については、工業[機械]、工業[電気(電子・情報系を含む)]、工業[化学]、工業[土木]、工業[建築]及び工業[特別選考D①(専門分野は限定しない)]を合わせた採用候補者見込数である。
- (5) 所有免許状に相当する学校種別により、いずれか一つの校種・職種、教科(科目)等を選択すること。
- (6) 小学校教諭等、小学校教諭等(理数枠)、小学校教諭等(英語枠)、小学校教諭等(地域枠)、小学校教諭等(社会人枠)、中学校教諭等、中学校教諭等(地域枠)、中学校教諭等(社会人枠)又は高等学校教諭等の区分で採用候補者となった場合でも、特別支援学校に配属される場合がある。
- (7) 小学校教諭等、小学校教諭等(理数枠)、小学校教諭等(英語枠)、小学校教諭等(地域枠)、小学校教諭等(社会人枠)、中学校教諭等、中学校教諭等(地域枠)又は中学校教諭等(社会人枠)の区分で採用候補者となった場合でも、義務教育学校に配属される場合がある。
- (8) 中学校教諭等、中学校教諭等(社会人枠)又は高等学校教諭等の区分で採用候補者となった場合でも、中等教育学校に配属される場合がある。
- (9) 将来、人事異動により、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校又は特別支援学校の間で、異動する場合がある。